

令和6年度 第3学年 授業改善プラン

文京区立駕籠町小学校

	児童の実態及び課題	○中心とする単元 ◆カリキュラムデザイン	授業改善に向けての具体的な手立て	◎ 成果 ● 課題
知識・技能	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 叙述や段落の関係を考えながら心情や筆者の考えを読み取ることが不十分な児童がいる。 <p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の定着率が低く、鏡文字になったり平仮名ばかりを使ったりする児童がいる。 	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ わすれられないおくりもの <p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取材したことをほうごく文に ○ 自分の気持ちを手紙に 	<p>読み取り指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の考えや事例、場面の様子、登場人物の言動や様子などを表す語句に着目して読む型を決め、捉える内容を分かりやすくする。 <p>漢字指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字学習の際に、書き順や字形を整えて書くポイントも併せて指導する。 ・ 全教科を通して正しい漢字を使って書く習慣を身に付けさせる。 	
思考力・判断力・表現力等	<p><社会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的事象の相互の関係を読み取る力に課題がある。 <p><算数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算を処理することができる児童はある程度いるが、計算の意味を理解し、目的に応じて用いることに課題がある。 	<p><社会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 消ぼうの仕事 ○ けいさつの仕事 <p><算数></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かけ算の筆算 ○ 大きい数のわり算 	<p>ノート指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 板書を書き写すだけでなく、自分の気付きも書き込めるノート指導の工夫をする。 ・ 重要な点に注目させたり既習事項を想起させたりする等、多角的な視点をもてるよう指示をする。 <p>問題提示の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文を正しく理解した上で立式するために、デジタル教材や具体物・半具体物を利用して課題を提示する。 ・ 必要な数字や情報に線を引いたりキーワードを見付けたりするように、指示する。 	
学びに向かう力・人間性等	<p><全教科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の課題を設定することやその課題に向かって粘り強く取り組むことが難しい児童がいる。 	<p><総合的な学習の時間></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かが町旅行社 <p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取材したことをほうごく文に 	<p>動機付けの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行者のためのパンフレットを作るという目的意識をもたせ、普段自分の課題に向き合えない児童に対して、学習への動機づけを図る。 <p>ワークシートの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題について考えを整理するワークシートの工夫をする。ロードマップをもとにして個々に取り組みやすくすることで主体的な活動を促す。また必要に応じて個別に支援する。 	